

# 伊丹市の苗木産地 再生への取り組み

平成 24 年 7 月、伊丹市内のウメやモモなどの木にウメ輪紋病が発生し、苗木の出荷ができなくなりました。平成 26 年 3 月、国内有数の苗木の生産地・伊丹の圃場から、ウメ輪紋ウイルスに感染する恐れのある植物はすべて処分されます。

来るべき生産再開に向け、私たち生産者は、貴重な品種を保存する活動を続けています。



貴重な品種をウイルスから守る防除ハウス（外観）



防除ハウス（内部）

一本の木に三色の花を咲かせる「南京桃」

私たちは、  
伊丹の苗木産地の再生に  
全力で取り組んでいます。



## 新たに生産している品種（一例）

私たち伊丹の苗木生産者は、苗木生産地の歴史を絶やさないため、病気の原因であるウメ輪紋ウイルスを根絶するまで、ウメ・モモ以外の品種を栽培するなど、さまざまな取り組みを行っています。



ミカンやレモンなどの柑橘類



オリーブ



フェイジョア



オタフクナンテン



ハボタン



黒竹

### サクラ

サクラ節の植物が規制からはずれ、鑑賞用のサクラの苗木のほとんどが取り扱いできるようになりました。



### その他の取り組み



感染植物処分後の圃場を使った  
サツマイモ掘り園



苗木栽培の技術の粋を集めた盆梅

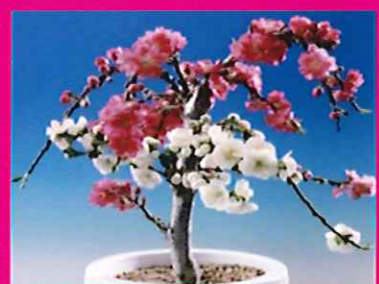
ウメ・モモ・サクラ等生産者の会

伊丹市南京桃ブランド実行委員会

問合せ先：伊丹市都市活力部産業振興室農業政策課



072-784-8050



一本の木に3色の花を咲かせる  
「南京桃」